

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
465 和歌山公園施設整備事業（公園内施設のバリアフリー化、トイレの男女分離、ライトアップ設備等）

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	3	観光の振興
施策	1	観光客受入体制の整備
基本方針	3	和歌山公園の整備・管理運営の充実

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	M34	～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画	和歌山城整備計画	
担当課・担当課長（Tel）	和歌山城整備企画課	山口 浩司（435-1044）
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計	一般会計	
	款	商工費	
	項	観光費	
	目	和歌山公園管理費	
	大事業	和歌山公園管理事業	
事項	和歌山公園施設整備事業		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
44の約束	和歌山城の魅力アップ（伏虎中学校・児童女性会館跡地・扇の芝の一体整備、ジョギングコース整備、駐車場増設など）			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	和歌山公園・岡公園の各施設の修繕・工事・業務委託等により整備を図り、来園者に安全で快適な環境づくりを行う。	老朽化した施設・遊具等の修繕、整備工事等を行う。 工事完成後は、施工業者から提出される報告書を基に、担当者が現場確認を行っている。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		紅葉渓庭園竹垣修繕工事 水倉園鳥舎池防水工事 不明門トイレ解体・新築工事 表坂園路改修工事 和歌山公園園路改修工事 その他修繕	紅葉渓庭園竹垣修繕工事 和歌山公園園路改修工事 和歌山城観光トイレ整備工事 南別館跡地整備事業 その他修繕	南別館周辺整備工事 東堀ばっき噴水ポンプ修繕 岡公園整備工事 その他修繕	天守閣照明器具改修工事（LED化） 東堀ばっき装置増設工事 岡公園周辺整備工事 その他修繕	天守閣ライトアップ改修工事（LED化） 天守閣前売店改修工事 その他修繕

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	60,368	38,231	26,230	42,466	12,280					
	伸び率（%）	-	-	-56.5%		-53.2%		-100.0%		-	
	人件費	常勤職員	12,368	12,570	12,383	12,461	12,461				
		非常勤職員	4,505	2,981	2,946	1,825	1,825				
		小計	16,873	15,551	15,329	14,286	14,286				
	国庫支出金	20,658	10,943	4,635	13,575						
	県支出金	311	1,275	2,008	1,741						
	市債	12,900	4,400		8,600	2,600					
	その他										
	一般財源（税等）	26,499	21,613	19,818	18,550	9,680					
	所要人数	常勤職員	1.67	1.65	1.66	1.68	1.68				
非常勤職員		0.86	0.58	0.58	0.93	0.93					
主な予算内訳	所々修繕料（7,448千円） 岡公園トイレ解体新設設計委託料（3,516千円）										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	公園内修繕件数					年度目標値				
						実績値	50	52		
	単位	件	全体目標値		全体目標達成度					
	整備（工事）件数					年度目標値	5	4	4	4
						実績値	5	4		
単位	件	全体目標値	4	全体目標達成度	100.0%	100.0%				
成果指標	来園者へのアンケートによる「面白かった」「楽しかった」と答えた人の割合					年度目標値	100	100	100	100
						実績値	81.6	80.9		
	単位	%	全体目標値	100	全体目標達成度	81.6%	80.9%			
						年度目標値				
						実績値				
単位		全体目標値		全体目標達成度						

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	城内ライトアップ、紅葉溪庭園の整備などを通じて和歌山城の景観の向上を図ると共に、便所の男女分離化を推進し、観光施設としての受け入れ体制の充実を図ることができた。
「見直し」 「改善」案	<p>国体開催を控え、園路整備等は観光施設としてバリアフリーの観点から必要である。 また、並行して公園施設全域にかかるハード整備が求められる。</p> <p>◇主な整備スケジュール</p> <p>①公園園路の整備:平成24~26年度中 整備工事(平成26年度中に終了)</p> <p>②不明門トイレ:平成25~26年度中 男女分離化に係る解体新築(平成26年度中に終了)</p> <p>③公園内トイレの便益向上:平成25~26年度中 自動洗浄化装置の取付等(平成26年度中に終了)</p>